

報告冊子

令和7年度 各務原市 PTA 連合会 研究大会

報告冊子ページ構成

<お礼>

<おしえてアンケート集計>

1. 実践発表の感想
2. 情報モラル勉強会の感想
3. その他、感想や意見など

付. 「おしえて アンケート」元版

<市P連「三行詩コンクール」表彰者>



各務原市 PTA 連合会

お 礼

各務原市 PTA 連合会

会 長 土方 隆行

実践発表の動画をご視聴いただいた皆様ありがとうございました。これまでにお寄せいただいたアンケートには「ビオトープとても素敵に生まれ変わってますね プール掃除も相当大変だったでしょう。みんなの力を合わせるとすごいことができるんだなあと思いました。」「写真から、緑豊かな学校であり、隣が山に接しているため除草作業の大切さがよく伝わってきました。みどりのまちづくり団体と協力しながら持続可能な活動を計画しているとのことで、大変意義深い取り組みだと感じました。」など、実践発表を熱心に視聴していただき、そこから学んだ点が多数あるという記述をたくさん目にします。

また、今回は、岐阜県では初となる「レイの失踪」を使った情報モラル勉強会を開催しました。「闇バイトなんて他人事だと思っている人が多いと思いますが、誰にでもハマりうる罠だと思うので甘い話には気をつけないといけないと子供にもよく言い聞かせます。」など闇バイトの怖さを実感した参加者が多数みえましたが、詳しくは、本報告書の「おしえてアンケート」集計ページをご覧くださいと思います。

本報告書には「三行詩コンクール」表彰者を掲載したページもあります。以前であれば、研究大会を市民会館で行っていたので、そのステージ上で表彰状をお渡ししていましたが、コロナ禍以降は表彰状を郵送させていただいています。受賞された皆様おめでとうございます。

最後になりましたが、素敵な発表をしていただきました中央小学校 P T A、緑陽中学校 P T A の皆様、そして東京よりお越しいただき体験ゲームが支障なくできるようサポートいただいた Classroom Adventure の竹ノ内様、本当にありがとうございました。また、視聴いただいたり、アンケートにお答えいただいたりした皆様、本当にありがとうございました。関係していただいた全ての皆様に心よりお礼を申し上げます。

1. 実践発表の感想

<中央小学校 PTA に寄せられた感想の一部>

○あまり物事に興味を示さない私の娘が、ビオトープの清掃とその後の生き物の放流を羨ましがっていました。子供が興味を持って楽しめる取り組みだと思います。

○ビオトープとても素敵に生まれ変わってますね プール掃除も相当大変だったでしょう みんなの力を合わせるとすごいことができるんだなあと思いました。

○息子が通う小学校では、プール掃除は子供達と先生が行うため、親子参加型の活動を見るのはとても新鮮でした。確かに、時間がとりにくい方もたくさんいらっしゃいますが、親子参加型だと大人の働き手も増えますし、楽しく子供達が使うところを清掃できるのではないかと少し羨ましくも思いました。

○子どもたちのために、PTA でできることはないだろうかと、新たな取り組みをされていることがすばらしいと感じました。PTA に対していろいろなお考えがある方が多い中、新しいことを始めるのは難しいと思っていましたが、ただ無くすのではなく、時代に合わせて変化させていくという具体例をわかりやすく紹介していただき、ありがとうございました。

○OPTA のスローガンが素敵だなと思いました。いつの時代も子供達を思う気持ちは変わらないが、時代の変化もあり、試行錯誤され、無理せず工夫した活動をされているのがよくわかりました。

○ビオトープやプール清掃は、保護者も参加してメダカすくいなどみんなでイベントのように楽しんでやっていて良いなと思いました。広報誌の印刷を PTA で行っていたのは大変そうですが費用を大幅に減らせたことや号外まで出せたことは素晴らしいと思います。すぐろくにしたのが子どもたちも楽しめて面白いアイデアだなと思いました。

○OPTA 活動について、前年踏襲ではなく新たな視点から工夫しつつ考えられていて、参考になりました。わかりやすい説明でよかったです。

○既存の施設や行事を活かしつつ、工夫により生徒や保護者の学校生活の満足度を上げていく取り組みだと感じました。ただ、広報誌の外注中止については、役員の負担がかなり大きくなってしまっているのではないかと感じます。

○子どもたちの目につくビオトープの再建は良い活動だと思います。見てないようで子どもたちは見てると思うので校内がきれいになるのは、誰もが嬉しいことだと思います。

○ビオトープ、子ども達が喜びそうで良いと思いました。広報の予算削減は良いですが、PTA 活動の負担を減らすのとは逆行してるかなあとは思いました。プロに任せることで保護者の時間の負担を減らす側面も大事だと思います。

○共働きの家庭が多くなり、また学校以外でも習い事や活動などで子どもたちも忙しい中、PTA のあり方をどう見直すかはとても難しい課題だと思います。どんなに忙しくても子どもを想う親の気持ちは変わらないですし、学校や先生方への感謝の想いも変わりませんが、役割が増えることで親が親として家庭や子どもと向き合う時間が減ってしまっただけでは本末転倒だと思います。ボランティアや講座を行っても結局役員中心でしか人が集まらないようですと、役員やりたくない…役員大変…というイメージになってしまいます。活動を魅力のあるものであることを伝える方法が課題なのかなと感じましたが、今回参加された方からとても前向きなよい意見が出ていたので、その声を聞いた保護者の方が次回は参加してみようかなとよい雰囲気広がっていくのではないかなと思いました。

○何十年も放置されていたピオトープを復活させたことは、素晴らしいこと。子どもが楽しめるよう、金魚すくいのようにする方法はとてもいいアイデアでした。プール掃除も、子ども達は絶対に楽しいことだと思うし、それを授業参観の一環にしたことは効率的と思った。広報の25万円削減はとても素晴らしいこと。これも、広報委員の方々の大成だと思います。

○近年、親の都合でイベントや作業が制限されているような気がします。中央小 PTA さんは子供の為にできることを実践されていて、親さん方の協力や地域の方々とのつながりを感じました。

○子供達との関わりを第一に考え取り組んでいる姿がとても素晴らしいと思います。ピオトープはきれいになり、毎日観察出来ていいなと思います。広報誌の取り組みの変化と、広報誌の中身が面白く出来ていていいなと思います。

○プール掃除のお手伝いについて子供と一緒に作業をする事で、

- ・普段見れない学校での作業姿を見る事が出来る
- ・どんな同級生の子がいるかを知る事が出来る
- ・先生のお手伝いが出来る
- ・協力して成し遂げる感が味わえる

参加型の授業参観いいと思いました。

○保護者参加型のプール掃除が印象的でした。子どもたちと先生だけでは大変だと思うので、この取り組みはとても良いと思いました。ピオトープもとても綺麗になっていて素敵だと思います。

○ピオトープを復活させる活動や、プール開始前の掃除を参観日に親も一緒に活動するなど、色々な意見がある中で取りまとめるのはご苦労が沢山あったかと思いますが…最後のまとめにあったように『子供に対する思いはいつの時代も変わらないはず』『時代に合った新たな取り組み』を実践されているなと感じました。

○児童と保護者が一緒になってピオトープの復活とプール清掃に取り組んでいる様子がよく伝わりました。最初に PTA 会長が声がけして、ボランティアの保護者が集まったのかな。みんなで楽しみながら活動している様子の写真が微笑ましかったです。どのように企画、募集から実施まで行ったのかとても興味がわきましたので、機会があれば関係者に聞いてみたいと思います。

○まさに、これからの PTA のあり方について考えていかなければならず、時代と共に変化しつつも子供に寄り添える活動をしていきたいと思いました。

○活動を縮小して負担を減らす PTA が多い中、新たな活動にチャレンジしている姿勢に大変勇気をもらいました。

○学校と保護者が協力してより良い環境づくりをしていることが伝わってきました。小学校のピオトープの再生は、子どもたちが自然に触れる良い機会になると思いましたし、保護者参加型のプール清掃も、学校への関わりを深める良い活動だと感じました。

○ピオトープやプールの清掃を子供たちと一緒に行うことで、子供たちの一生懸命な姿や、喜ぶ姿を見ることができたんだと感じました。また、先生方の負担も減らすことができ、良かったと思いました。

○活用されていなかったため池を、児童とともに長い期間かけてピオトープに生まれ返らせた試みについて。もともとある資源を活用し、みんな！の思い出のある場所を作ることができたのが素晴らしいです。

○プール掃除は大変ですが、大人も子供も大人数でやることで、それぞれの負担も大きくなり、良い取り組みだと感じました。これからの伝統にしたいとのことでしたので、是非とも続けていっていただきたいと思いました。

○ピオトープの手入れは大変だと聞きますが、子供達や PTA 会員が大勢集まり協力でき甦らせたのは、なかなかの決心で素晴らしい取り組みだと思います。何より子供達が興味を示すようになったのが良かったと思います。

○ピオトープがとても綺麗になっていて7ヶ月毎回参加されていた人も大変だったのではないのかなと思いました。でも綺麗になって気持ち良さそうです。毎日通う子供たちも嬉しいと思います。プール掃除は保護者も参加したらいいのと思っておりました。機会もなく終わりそうですが、実現できるのが素晴らしいなと思いました。ウェブに広報も変更されて、初めの苦労は大変だったと思います。土台を作ってもらえて来年からは動きやすく更に良くなりそうですね。

○ピオトープを復活させる取り組みはとても良いと思いました。過去の PTA からの贈り物を今にリメイクし、さらに子どもたちと一緒に作り上げていく！そしてこれからも命の場として繋がっていくなんて、素敵ですね。PTA ならではの良い取り組みではないかと思いました。また、プールの清掃を保護者が一緒に行うのもとても良いなと思いました。学校の困り事に対して PTA がアプローチしていく、この流れがとても良い！PTA の負担を考えると、新しく何かを生み出すのではなく、学校の毎年の活動の中で、できることに寄り添っていくのがいいのではと思います。

<緑陽中学校 PTA に寄せられた感想の一部>

○生徒たちが楽しみながら、誰かのためになる作業に参加できることはとても意義があると思います。子供たちに少しでも手助けになることができるので、親にとっても意義のあるボランティアだと思いました。

○雑草は大変ですね しかも暑さ対策は必須 このように計画して次へ繋げていければ未来に希望が持てますね。

○息子が緑陽中に通っておりますが、こうやって画像で見ると、緑に囲まれている事は良いけれど、草木の手入れは大変だなあ。と改めて思いました。また、地域のボランティアなしではなかなか成り立たないのが現状である事も痛感させられました。

○自分たちの活動を改めて見直す良い機会となりました。良いところは続け、今回感じた改善点と合わせて次年度に引き継ぎ、子どもたちのための活動として継続していけるようにしたいと思います。

○広報誌のデジタル化はとても良いと思います。金銭的な面からも、配布する手間などから考えても大賛成！PTA ができる SDGs ですね。学校の草刈りですが、私も遥か昔になりますが毎年父と参加したのを覚えています。意外におもしろく、担当しているエリアが綺麗になっていくのが気持ちよかったなあって思い出しました。あの頃とは暑さの次元が違うので、その点だけは心配ですが…これだけ年月が経っても記憶に残っているなんて、なかなかの体験ということなんではないでしょうか？

○クリーン活動を熱中症対策で9月にやれたことはとても良かったと思います。広報誌をデジタル化したことで費用を削減でき、号外まで出すなどスピーディーに発行でき、時代に合わせて活動できて良かったと思います。

○クリーン活動への参加者が今回少なかったことへの改善点をしっかり考え、次年度に繋げようとしておられるところが素晴らしいと思いました。

○昨今の夏の気象は暑い時期が長く、気温も年々上がっているように感じますが、そんな中日にちを設定し、熱中症対策も考えての活動大変だったと思いますが、地域のボランティア団体さんとの連携で例年活動されているとのこと、各学校によっていろいろな活動があるのだと初めて知ることができました。

○昨今の酷暑で、かなり悩まれながら実施をされているのだろうと感じました。デジタルと紙面、両方での情報発信を上手く使い分けながら効果を高めようとしているのが分かりました。

○クリーン作戦をアナウンスするタイミングは難しいですね。草木が成長するタイミングで行うと暑すぎて熱中症のリスクも懸念されます。動画にもあったよう、人を集めるのに長期連休を挟むと忘れられてしまうため、難しいと思います。今後広報デジタル化もされたとのことなので、リマインドもしやすくなるかと思います。

○暑い中の除草作業は、配慮することも多く大変だったと思う。協力してくださるボランティア団体の方の存在を知ることができて良かった。

○写真から、緑豊かな学校であり、隣が山に接しているため除草作業の大切さがよく伝わってきました。みどりのまちづくり団体と協力しながら持続可能な活動を計画しているとのことで、大変意義深い取り組みだと感じました。デジタル化が進む中での広報活動の一環として、「みどりのまちづくり」やクリーン活動の周知も効果的に行われていることがよく分かりました。研究発表の動画の写真や文字がきれいに配置されていて、淡い緑色が多く目に優しい感じがして、とても見やすかったです。

○クリーン活動も親子や友だちと参加することで楽しめるので良い活動だと思いました。ボランティアさんの高齢化などの問題点をどのように解決していくのか気になりました。

○子ども達のために学校のために大人が協力してよりよい環境づくりをしていくという活動はとても良いと感じました。ただしやはり保護者の協力を得ていくのはとても難しい課題であると思いました。その点で地域のボランティアを募るのはとてもいい案だと思います。そして土日などはやはり子どもも親も忙しいので活動する日時なども検討が必要なのかなと感じました。暑い時期こそ草は生え、作業が大変な中、時期やあり方を考えながら活動されていることは素晴らしいことだと感じました。

○我が校も、広報誌のデジタル化に今後は移行していくこととなりますが、デジタル化にすることで閲覧しなくなるのではないかと懸念していました。しかし、緑陽中のように、スマート連絡帳を活用した案内はいいと思った。ただ、ホームページから閲覧できます、というような案内では、結局閲覧しないと思われるので、案内と一緒に閲覧の URL を載せることでそのままアクセスして観ることに繋がるため、その方法で進めていくとよいと気付ける動画でした。

○広報のデジタル化は、メリットもある一方で、地域の方々に届かず学校の様子が伝わりにくくなるなどのデメリットもあるので紙媒体の良さも残して欲しいなとは思っています。

○運動場が2つもあるんだ！と素晴らしい環境に驚きました。地域のみなさんとの協力で環境の維持をするのは大変だと思います。緑陽中だけではないですが、外部団体が利用することもあると思うのでその方たちにも清掃に参加して頂けないのかなと思いました。

○地域の方々とのクリーン活動はとても良いだと思います。どの地域でも同じような課題があると思うので、みんなで共有して良い方向に向かえばいいなと思います。広報誌のデジタル化で熱量が冷めないうちに！はいいなと思います！が紙媒体で家族で見るとも楽しまない一つでもあるので完全デジタル化はさみしい気がします。

○地域特性からの活動方法の選定が素晴らしいなと思いました。夏場に草がよく伸びる事と、温暖化による熱中症等のリスク対策で実行時期選びも難しい時代になりましたね。草刈機を持っている方、使える方が少ない、高齢化している面はどこも今後の課題に残りますね。女性目線、草刈機って結構怖いですから、良い機械が安く開発される事を願うばかりです。

○地域との関わりを大切しながらクリーン活動をしているのがとても良いし、より良くなるよう考え活動しているところがいいと思います。紙媒体で発行していた広報をデジタル化出来た事も良かったと思いました。

○校庭の除草作業に沢山のボランティアの方が参加しただけのはすがらしいですね。なかなか草刈機をもっている方がうちの周りでは少なそうなので心強いなと思いました。1時間に絞ったことで全力でがんばられたのかなと思い、怪我も熱中症も出ず役員さんの準備の賜物ですね。

○あれだけ緑に囲まれた場所であると、なかなか大変な作業であるのだろうなと思います。9月はまだまだ暑い時期ではありますが、その中で熱中症ゼロであったことは、意識を高く保つのに呼びかけ、準備がなされてたかと思います。

○草刈りはとても大変な作業だと思いました。ボランティアの方々との連携あつての美化活動ですね。募集時期は何回か募集をかけるなどもっと参加せれる方が増えるといいと感じました。広報しに関しては我が校もホームページに切り替えています。レイアウトなども参考になりました。

○学校敷地内のクリーン活動は生徒、保護者、地域ボランティアの方との連携で上手く成り立っている事が知る事ができました。広報誌をデジタル化した事により得られた結果はとても参考になりました。

○中学になると地域の方との関わりが生徒にも分かり始めてくる為、ボランティアの方々の背中を我々親が見て、何を感じてどう行動するかを考えるいい活動だと思います。

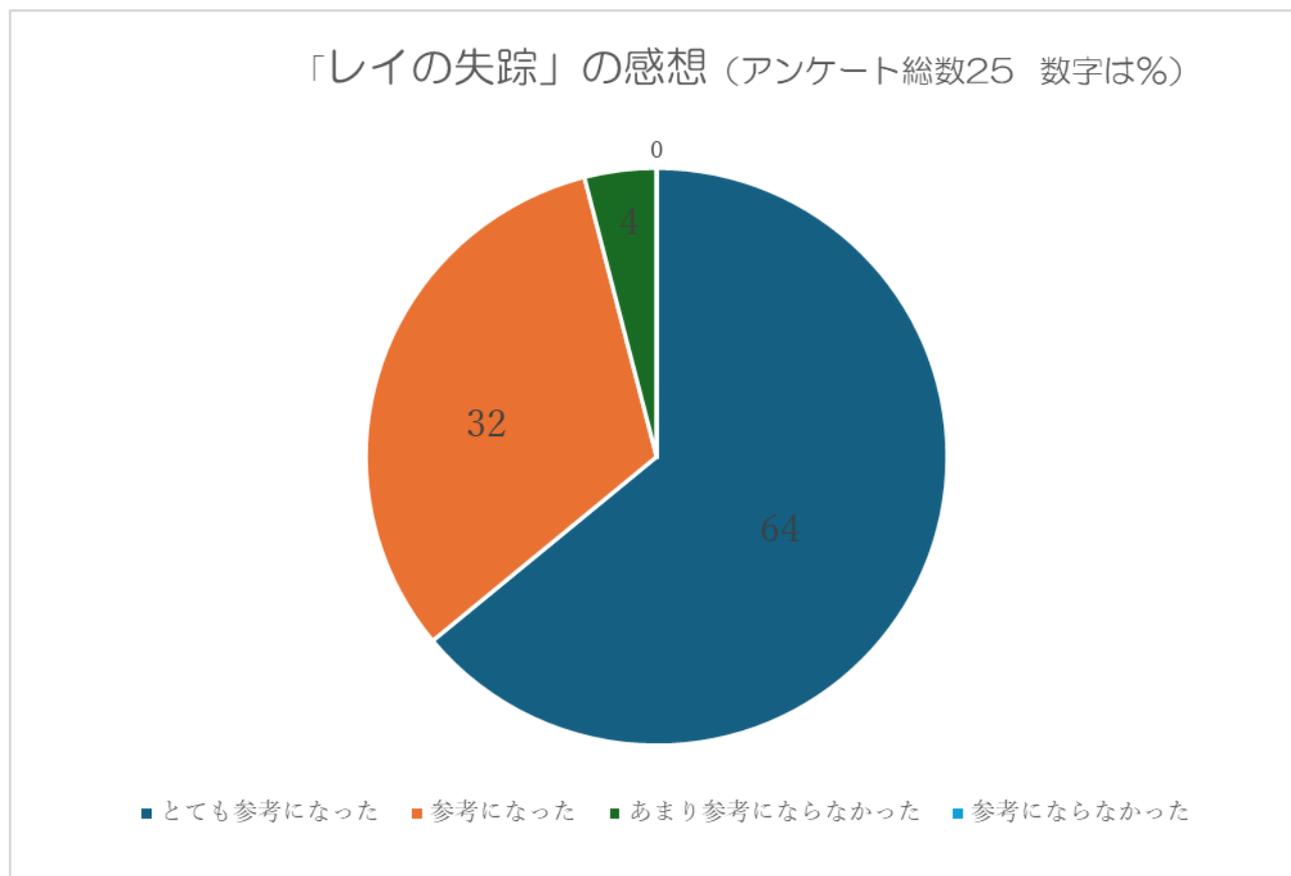
○広報誌をスマート連絡帳で配信することで、情報共有が早くなり、とても効率的だと思いました。また、クリーン清掃を短時間・開催月を考慮して行う工夫は、熱中症対策として大切だと感じました。一方で参加者が減ったり、地域の方の高齢化の点は課題だと思うので、無理のない形で多くの人に参加できる仕組みづくりが必要だと感じました。

○クリーン清掃について、色々と考えてくださって計画されていることがわかりました。デジタル化された広報誌を活用することで、もっとたくさんの方の協力が得られるようになり、子どもたちの学校環境をみんなで守っていけるようになるとういなと思いました。

○広報誌のデジタル化は、良いと思いました。紙での配布は見てもらえない事もありますし、費用もかかりますが、デジタル化する事で皆さんの目にとまりやすく、配信までにも時間や費用が少なく済むのではないかと思います。

○緑陽中校区は団地も多く、高齢化が深刻であると思いますが、地域の方々と連携して活動をされていることは素晴らしいと思いました。こういったつながりは、子供たちにとってもとても良い経験になるのではないかと思います。

2. 情報モラル勉強会「レイの失踪」の感想



<寄せられた感想の一部>

○体験型であり、自分のペースで進めることができた。来年からもこのような活動に参加したいです。

○ニュースでやってる手口を体験できた。他の事例もゲームにしてやってほしい。

○おもしろくて闇バイトにどんなふうに入ってしまうかがわかったのでよかったです。

○時代の移り変わりが激しすぎて、気持ちも対策も追いついていなかったので。今回のイベントは、親子でとてもいい勉強になりました。

○分かっているようでよく知らない闇バイトについて楽しく学ぶことができた。

○SNSの気を付けた方がいいことがゲーム感覚で学べていいと思う。

○身近に感じる事ができた。

○子どもたちに何に気をつけて過ごすといいのか、まずは保護者が正しい知識を持っておくことが大切だと気付かされた。

○闇バイトなんて他人事だと思っている人が多いと思いますが、誰にでもハマりうる罠だと思うので甘い話には気をつけないといけないと子供にもよく言い聞かせます。

○SNSの問題は、これからの時代には必ず教育が必要だと思いました。

○子どもが対象学年ではなかった為、参加していませんが、情報番組で取り上げられているのを見てとても興味があります。また機会がありましたら参加してみたいです。

○闇バイトについて詳しく知ることができた。

○知らなかった情報を、知れる機会になった。

○危険をこういうもので知らせるのはいいきっかけになると思います。

○犯罪の入り口を知る事が出来た。

○ゲームなら子供は体験しやすい。

○今後のスマホの使い方を改めて考えさせられた。

○謎解き要素が強くゲーム性が強く興味はそそられるものの、SNSの怖さについては、どこまで子供達（小学生）に響いたか疑問に思いましたので、この写真の何がダメなのか、この文面の何がダメなのか等クイズ形式や、プレイヤーが物語の主人公になり、物語の中で第三者に送信する文面や写真、行動を選択方式で選ぶことで、気を付けないと事件に巻き込まれるゲームだと、「えーどうしてこうなっちゃったんだろう？」怖いな～となるのではないかと思いました。

○慶応大学の学生チームによって開発され、東京都主催のスタートアップコンテストで最優秀賞を受賞したとのこと！作ることになったきっかけと、大学在学中にどのように作成したのかを次回の研究大会で発表してもらえるといいなと思いました。また次回の研究大会を楽しみにしています。PTAスタッフのみなさま、ありがとうございました！



3. その他、感想や意見など

OPTA に加入しない保護者が増えるなか、会長さんのあいさつにもありました PTA のあり方を是非とも検討していただきたいです。他人事とは思っていませんが、保護者は子どもが卒業すると考える機会はありません。役員も 1 年間だけの任期なので、検討するべきことも不明瞭のまま、時間もないまま何の結論も出せず、また次の世代が困ることになります。まずは联合会と学校で検討していただき、子どもたちのためにどうするべきが、ある程度の方向性を出してほしいです。

○少子化や PTA 退会者など、今後の PTA の継続が年々難しくなっているため、これからどうしていけば良いのか、他校と情報やアイデアを共有していかないといけないと思います。

○デジタル化をより進めていただき、データで過去のものも簡単に見る事が出来ると助かります。

○職業体験ができるのが嬉しいです。マクドナルドやドミノピザでは作る体験ができますが、企業などでも何か見るだけでなく、体験ができるのが将来の夢につながると思いました。

○不要になった洋服や生活雑貨などのバザーや交換会などがあれば楽しいかなと思いました。

○OPTA 活動は大事ですが、少子化していく未来に向けて、削減できていること、低減できていることを発表していただけたらなと思います。

○OPTA 本部の方々はいつも子どもや学校のことを考えてくださりありがたいと思いました。PTA の未加入者が増えてきていると思うので、市 P 連として何か対策や企画、情報共有などされているのか気になりました。

○部活動の地域移行に関して。文化系部活動へのサポートが遅れていると感じる。活動の場を確保する取り組みをもっと進めてほしい。

○中学に入り、PTA 活動の保護者の参加率の低さに落胆しました。保護者の参加率を上げる方法や、関心を持ってもらうための周知の方法、案内の仕方を工夫していく必要があると思いました。保護者の子供への関心や、地域や学校の活動への協力姿勢に格差があり過ぎて悩みました。関心がない協力的でない保護者に訴えかける方法が知りたいです。

○共働き世帯の増加や考え方の多様化などにより、PTA の存続自体が危ぶまれている状況に危機感を感じています。PTA の必要性を周知啓発すること、組織の見直しや業務の負担軽減に取り組んでいくことが重要だと考えます。

○イベントや活動でのご苦労や、参加人数の減少等あると思いますが、参加した子供達には大人の努力が響いていると思いますので、これからも宜しく願います。

※2月13日（金）までに回答いただくとありがたいです。

ご所属のPTA

() PTA

1. 中央小学校PTAの実践発表について感想をお聞かせください。

2. 緑陽中学校PTAの実践発表についてご感想をお聞かせください。

3. 情報モラル勉強会（「レイの失踪」）の感想をお聞かせください。（参加者された方）

とても参考になった 参考になった あまり参考にならなかった 参考にならなかった

4. その理由を教えてください。（参加された方）

5. その他、ご意見、ご質問などがありましたらご記入ください。また、市P連として取り組んで欲しいことがありましたら、併せてご記入ください。

以上となります。アンケートの回答は統計的に処理され、ホームページに掲載いたします。また今回の目的外の利用はいたしません。ぜひともご協力をお願いします。

令和7年度 各務原市PTA連合会「三行詩コンクール」
各部門 優秀賞

(敬称略)

部門	学校名	氏名	ふりがな	学年等	作品
小学生 ・ 低学年	蘇一小	福田 旭	ふくた あさひ	1	はぐをして でかけるまえの 10びょうちゃーじ
	鶉一小	永井 絢葉	ながい あやは	2	みんなで ごはんをたべるときは ノーメディア
小学生 ・ 高学年	鶉三小	山本 優衣	やまもと ゆい	4	さいがいの そなえはふだんの 会話から
	那三小	加藤 来泉	かとう くるみ	6	だまっても となりにいれば なんか安心
中学生	私立中	杉浦 凜美	すぎうら りみ	2	ぎゅっとして まだまだ私も ままが好き
	中央中	米田 琉真	よねだ りゅうしん	2	手を繋ぐ その温もりを 忘れない
一般	那三小	武山 知幸	たけやま ともゆき	一般	「クソジジイ」 言われた自分も 言っていた
	緑苑小	杉浦 美和	すぎうら みわ	一般	あなたなら大丈夫！ 自分を信じて やってみよう

ご応募ありがとうございました。来年度以降も、心温まる、多くの作品をお待ちしています。



各務原市PTA連合会ホームページ
<https://kakamigaharapta.com>